

百花繚乱

電気情報理工学科
電子情報・数理教育プログラム／領域

電気学術奨励賞を受賞

電気電子コース4年 青木 里穂



電気学会東京支部の電気学術奨励賞は、電気技術の振興と奨励を図る目的から、電気学会東京支部管内の学校に在籍する学部を卒業する電気学会学生会員の中から電気工学を修めた優秀な学生を表彰する制度である。青木さんは優秀な学業成績

および国際・国内学会での発表等が評価され、平成31年3月31日に本賞を受賞した。現在博士前期課程1年に進学している青木さんは、高信頼性（HRS）システムのための高精度オペアンプ試験技術について産業界との共同研究を行っており、令和元年8月に栃木県日光市で開催された国際会議、11月に中国（重慶市）で開催された国際学会で研究成果の発表を行うなど、活躍している。

電気学術女性活動奨励賞を受賞

博士前期課程1年 柴崎 有祈子



電気学会東京支部の電気学術女性活動奨励賞は、電気工学を修めた優秀な女性学生を表彰する制度である。柴崎さんは優秀な学業成績（学部を3年半で卒業）および国際・国内学会での発表等が評価

され、平成31年1月31日に本賞を受賞した。柴崎さんは現在博士前期課程2年で、アナログ集積回路での基準電流源回路の研究で平成30年11月

に中国（青島市）で開催された国際学会で、またアナログ半導体試験のための信号発生アルゴリズムの研究で令和元年9月に東京で開催された国際学会で発表する等、活躍している。

第9回電気学会栃木・群馬支所合同研究発表会

優秀論文発表賞を受賞

平成31年3月4日～5日に小山工業高等専門学校において、第9回電気学会東京支部栃木・群馬支所合同研究発表会が開催された。参加者は大学・高専などから2日間で127名、80件の論文発表と2件の特別講演が実施され、活発に質疑討論が行われた。80件の論文発表からは13件の優秀論文発表賞が選出され、群馬大学からは6名が受賞した。いずれも、論文内容、発表スライド、発表態度、質疑応答などが高く評価され受賞に至った。



▲ 小澤さん、猿田さん、新井さん、片山さん、田賀井さん、茂木さん

■博士前期課程2年 小澤 祐喜

「マルチトーン入力ADCヒストグラム法での線形性試験」

■電気電子コース4年 新井 信吾

「優良な電源特性を持つ制御器伝達関数の自動設計」

■電気電子コース4年 片山 翔吾

「オペアンプ試験技術Null法の実験評価」

■電気電子コース4年 猿田 将大

「Q-Learningを用いた演算増幅器の自律成長による回路特性の向上」

■電気電子コース4年 田賀井 佳奈

「拡張現実を利用した仮想黒板によるアクティブラーニングアシストシステム」

■電気電子コース4年 茂木 佑介

「サーキュレータの発生気流による竜巻状気流の粒子搬送能力測定」

国際会議13th ASICON2019において

Excellent Student Paper Awardを受賞

博士前期課程1年 阿部 優大

博士前期課程1年 平井 愛統

小林・桑名研究室所属の阿部さんと平井さんが、令和元年10月29日～11月1日の期間に中国重慶市で開催された13th IEEE International Conference on ASIC (ASICON2019)において口頭発表を行ない、Excellent Student Paper Awardを受賞した。ASICONはIEEE(米国電気学会)および復旦大学主催の中国最大の集積回路関係の国際会議で、テーマはデバイス、回路、テスト、モデリングなど幅広くカバーしている。本会議は平成6年から隔年で開催しており、今年は中国重慶市で開催された。この国際会議では世界中から多くの研究者を招聘してのキーノート講演・招待講演で先端技術情報を提供し、一般講演では大学院生が主体になり発表を行うことで、この分野の人材を育成している。

阿部さんの受賞論文は「アナログヒルベルトフィルタおよび剰余系を用いた高周波信号サンプリング回路」、平井さんの受賞論文は「抵抗ラダーネットワークを用いたデジタルアナログ変換回路構成の一般化」である。平井さんの論文は、群馬大学客員教授の源代裕治先生、北見工大名誉教授の谷本洋先生にご指導いただいた。

この国際会議では本学から2件の招待講演発表と15件の口頭発表(採択率35%)を行ったが、これらの研究では多数の共同研究者の研究指導・ご協力をいただきました。また大学院生の旅費を学内外からご支援いただき、感謝申し上げます。(文責:電子情報部門教授 小林春夫)



▲後列左から2人目が平井さん、3人目が阿部さん

台湾と日本の回路と システム国際会議(TJCAS)において 5件の受賞

Best Student Paper Award

博士前期課程2年	<u>佐々木 優斗</u>	電気電子コース4年	猪股 諒
博士前期課程1年	<u>片山 翔吾</u>	電気電子コース4年	<u>荻原 岳</u>

CASS Event Proposal Contest for Young Researchers 第2位

博士前期課程2年	<u>大岩 紀行</u>	博士前期課程1年	<u>片山 翔吾</u>
博士前期課程2年	<u>串田 弥音</u>	電気電子コース4年	<u>平井 愛統</u>

台湾と日本の回路とシステム国際会議(TJCAS: Taiwan and Japan Conference on Circuits and Systems)が、令和元年8月19日～21日に日光市輪王寺「紫雲閣」、日光東照宮「客殿」にて、群馬大学がホスト役となり群馬大学の教職員及び卒業生の支援のもと実施された。本会議には日本全国、台湾を中心とした海外から合計180人前後が参加し、3件のキーノート・スピーチと129件のポスター発表が行われ、活発な議論・交流が行われた。

本会議において、佐々木さん、片山さん、猪俣さん、荻原さんがBest Student Paper Awardをそれぞれ受賞した。また、CASS Event Proposal Contest for Young Researchers -Your Idea Come True-において、大岩さん、平井さん、片山さん、串田さんのグループが第2位に輝いた。

この国際会議運営に関して、群馬大学教職員・学生はもとより多くの学外の方々のご貢献がありましたことを付記します。(文責:電子情報部門教授 小林春夫)



ETロボコン2019北関東地区大会において 総合部門優勝と関東経済局長賞を受賞

令和元年 9 月 22 日にものつくり大学で実施された“ET ソフトウェアデザインロボットコンテスト (ET ロボコン) 2019 北関東地区大会”において、白石・茂木研究室所属の学生と企業からなる産学連携チーム“RoboOhta + M & C”が、プライマリークラスの総合部門優勝とモデル部門ゴールドモデル賞を受賞し、11 月 20 日にパシフィコ横浜で開催されるチャンピオンシップ大会 (全国大会) への出場権を得た。



◆RoboOhta+M&Cチーム
学部4年生 齊藤龍一、
吉澤大、齋藤駿也、日本精工(株)



◆からっ風産学隊2019チーム
学部4年生 渡邊恭佑、
星野和宏、(株)両毛システムズ

同じく産学連携チーム“からっ風産学隊 2019”が「カラーセンサの認識率向上というセンシング技術の洗練に加え、AI および画像処理といった技術を積極的に採用した設計・実装を行っており、技術の応用例が幅広く示されている」という点が評価され、関東経済産業局長賞を受賞した。

また、群馬大学電子計算機研究会 (IGGG) の山本修平君、篠原広佑君、茂木勇成君、馬場園北斗君、三上凌君、原省吾君からなるチーム「キリュー特戦隊」が今回初参加し、プライマリークラスにおいてコースを完走して所定のモデルを完成させて提出することができた。初参加としては良い成績で、今後の活躍が多いに期待される。



◆キリュー特戦隊
IGGG所属 山本修平、篠原広佑、
茂木勇成、馬場園北斗、三上凌、原省吾



廈門理工学院 林海軍先生は 小林研究室で学士・修士・博士号取得



関係 HP, ファイル, ビデオ

<https://kobaweb.ei.st.gunma-u.ac.jp/warehouse/IMG2018-3-26.compressed.pdf>

https://kobaweb.ei.st.gunma-u.ac.jp/news/pdf/2017/ISPACS%20_2017.mp4

<https://kobaweb.ei.st.gunma-u.ac.jp/warehouse/2017ISPACS-report-kobayashi.pdf>

<https://kobaweb.ei.st.gunma-u.ac.jp/warehouse/2013amoi-HP8.pdf>

<https://kobaweb.ei.st.gunma-u.ac.jp/warehouse/2009Sep-rin-news.jpg>

<https://kobaweb.ei.st.gunma-u.ac.jp/warehouse/2009navy-lin.jpg>

<https://kobaweb.ei.st.gunma-u.ac.jp/tjcas2019/>

https://kobaweb.ei.st.gunma-u.ac.jp/news/pdf/2019/ASICON_report_kobayashi.pdf